



日本シーサート協議会

チームアドレスで営業メールを受信した場合の対応手順

2018-04-20(Rev1.0)

発信者のみなさまへ

チーム連絡先情報(会員リスト)掲載に対するご理解・ご協力をお願い

日本シーサート協議会では、組織が協力してインシデント対応を進められる場の整備のため、協議会のWebサイトに会員リストを掲載しています。勧誘や宣伝のためではありませんので、会員リストを使用した営業メールを送信しないよう、掲載目的へのご理解とご協力をお願いいたします。また、貴社の関係者への周知もお願いできれば幸いです。

<http://www.nca.gr.jp/member/>



日本コンピュータセキュリティインシデント対応チーム協議会
Nippon CSIRT Association

日本シーサート協議会とは	活動内容	会員一覧	加盟案内	お問い合わせ
会員一覧 - Member summary				
一般会員 (チーム) 情報				

チーム連絡先情報は、インシデント対応を目的として提供しているものです。 勧誘や宣伝のために、チーム連絡先情報を使用することを禁止します。 Team contact information provided for Incident Response purposes only. NCA strictly prohibits the use of contact information for solicitation or marketing.				

内容

1	はじめに	2
2	会員リストを使用した営業メール送信への対処に関する課題と対策	2
3	チームアドレスで営業メールを受信した場合の対応手順	3

1 はじめに

日本シーサート協議会では、インシデント対応を目的として協議会の Web サイトにチーム連絡先情報(以下、会員リスト)を掲載している。本資料は、会員リストを使用した営業メール送信への対処として、チームアドレスで営業メールを受信した場合の対応手順について記載したものである。

2 会員リストを使用した営業メール送信への対処に関する課題と対策

表 1：課題と対策

分類	関係者	課題	対策
周知不足	NCA	一般会員(チーム)情報に、『チーム連絡先情報は、インシデント対応を目的として提供しているものです。勧誘や宣伝のために、チーム連絡先情報を使用することを禁止します。』『Team contact information provided for Incident Response purposes only. NCA strictly prohibits the use of contact information for solicitation or marketing.』と掲載はしているが、会員リストの掲載目的を、協議会外に十分に周知することができていない。	チームアドレスへの営業メール受信対応手順など、広報にも利用できる資料の作成ならびに掲載すると共に、イベント等でも、会員リストの掲載目的を紹介していく。
認識不足	NCA	協議会内の共通認識として、「節度を持った営業活動のお願い」において、「勧誘や宣伝のために、チーム連絡先情報を使用することを禁止しています。」を周知していることもあり、過敏に反応してしまう。	『会員リストの掲載目的を、協議会外に十分に周知することができていない。』と考えて対応するよう、協力を依頼する。
認識不足	発信者	『勧誘や宣伝のために、チーム連絡先情報を使用することを禁止します。』を読み飛ばしているか、送ったとしても問題はないであろうという意識にあると思われる。	発信者だけではなく、関係者への周知も実施する。

3 チームアドレスで営業メールを受信した場合の対応手順

表 2：対応手順

ステップ	担当	内容
①認知	加盟チーム	<p>チームアドレスに営業メールが届いた場合には、『会員リストの掲載目的を、協議会外に十分に周知することができていない。』と考え、次のいずれかの対応をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事務局に、発信者からのオリジナルメールと共に事象を報告する。 ● 表 3 に示すテンプレートを使い、本資料を発信者にメール送付する。
②通知	事務局	<p>加盟チームからチームアドレスに営業メールが届いたという連絡が入った場合には、次の対応をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 発信者に対し、表 4 に示すテンプレートを使い、本資料を発信者にメール送付する。 ● 全加盟チーム PoC に対し、表 5 に示すテンプレートを使い、周知実施の旨を報告する。
③改善	運営委員会	<p>チームアドレスに営業メールが届く頻度などの状況を踏まえ、協議会外への周知方法改善を実施する。</p> <p>なお、チームアドレスへの営業メール受信が度重なる場合には、電話で担当者に会員リストを使用した営業メールを送信しないよう連絡するなどの対応を実施する。</p>

表 3：加盟組織⇒発信者への周知メールのテンプレート

件名：【周知】貴社からの営業メール対応に関して

〇〇さま

貴社より送付されたメールの宛先は、インシデント対応を目的として、日本シーサート協議会の会員リスト (<http://www.nca.gr.jp/member/>)に掲載しているメールアドレスです。会員リストを使用した営業メールを送信しないよう、掲載目的へのご理解とご協力をお願いいたします。

また、日本シーサート協議会「チームアドレスで営業メールを受信した場合の対応手順」を添付致しますので、貴社の関係者への周知もお願いできれば幸いです。

以上、よろしくお願ひ致します。

【発信者からのオリジナルメール】

表 4：事務局⇒発信者への周知メールのテンプレート

件名：【周知】貴社からの営業メール対応に関して
〇〇さま

日本シーサート協議会の事務局です。

貴社が送付されたメールに関し、複数の協議会加盟チームから営業メールを受信したとの報告が入りましたので、連絡させていただきます。

メールを送付された宛先は、インシデント対応を目的として、日本シーサート協議会の会員リスト (<http://www.nca.gr.jp/member/>)に掲載しているメールアドレスです。会員リストを使用した営業メールを送信しないよう、掲載目的へのご理解とご協力をお願いいたします。

また、日本シーサート協議会「チームアドレスで営業メールを受信した場合の対応手順」を添付致しますので、貴社の関係者への周知もお願いできれば幸いです。

【発信者からのオリジナルメール】

表 5：事務局⇒全加盟チーム PoC への周知実施メールのテンプレート

件名：【周知】△△△△からの営業メール対応に関して
NCA 加盟チーム PoC ご担当者各位

△△△△から、NCA の会員リストに掲載されている各チームのメールアドレス宛に営業メールが届いたとの報告を多数受けつけております。

チームアドレスで営業メールを受信した場合の対応手順に従い、事務局より周知メールを発信し、担当者へ会員リストを使用した営業メールを送信しないよう連絡いたしました。

今後も同様のメールが届く場合は、事務局へご連絡下さい。

以上、よろしくお願ひ致します。
